

広報

昭和62年

5月

たまっくり

第322号 (毎月15日発行)

町の人口と世帯

昭和62年5月1日現在

男 7,032人(+4)

女 7,182人(+9)

計 14,214人(+13)

世帯数 3,322戸(+11)

胃の集団検診

こしも胃の集団検診が、四月二十七日から五月十一日まで保健センターで行われました。胃ガンの早期発見、早期治療を目ざして実施されたものです。なお、検診の結果再検査の必要な方には精密検査を受けていただきます。

主な見どころ

農業委員会が町に建議	
パートナーバンク制度	
増える子供の成人病	
予備軍	
町のわだい	
町の財政事情書	
おしらせ	
10	8
11	9
6	7
4	5
3	2

4回大会優勝は木村さん

玉造町アマチュア ゴルフ連盟

玉造町アマチュアゴルフ連盟第4回大会が3月26日に玉造ゴルフ倶楽部で行われました。大会には会員54人が参加し、ハンディキャップ制で行われ、次の方々が入賞しました。(敬称略)

▶ A クラス

	優勝	準優勝	3位	4位	5位
木村 則夫	88	18	70		
田崎 忠	86	15	71		
君和田光男	84	13	71		
高野義雄	83	9	74		
風間昭夫	84	10	74		

▶ B クラス

	優勝	準優勝	3位	4位	5位
宮内 広	99	36	63		
鈴木 三郎	97	31	66		
堀 利夫	104	36	68		
小沼秀之	98	27	71		
野口正男	100	28	72		

○ ニアピン賞

高野義雄、田辺秀夫、島田英次、田崎 忠

○ ドラコン賞

高野広道、柏 明、鬼沢勇一

※ なお、大会でゴルフチャリティを行い、25,950円を善意銀行へ寄付しました。

表彰式会場で62年度の総会が行われ、61年度決算及び62年度予算がそれぞれ可決されました。

チェックポイント

お田さんの手で毎日の健康管理を！
毎朝、子どもの健康状態を観察し、異常があれば早めに処置を。子どもの平熱を知っておくのは母親の最低義務。

規則正しい生活リズムを！
起床、おやつ、遊び、宿題、入浴、夕食、就寝など、毎日の規則正しい生活リズムは健康生活の基礎。これを守れないときは、親自身の生活を振り返ってみることも必要です。

積極的にからだを鍛える！
子どもにとって遊びはいわば権利。いつまでもタラタラと遊ばないなど、けじめはつけさせて、大いに外遊びをさせましょう。

親子の対話を！
なんでも話しあえる雰囲気のある家庭づくりは親が力を握っています。

健診を欠かさない！
乳幼児健診や学校健診、歯科健診など必要な健康診断は必ず受けさせましょう。

子供を成人病から 守る10か条

お母さん、
ごめんね、
気を付けて
いませうか

① 早食いは肥満のもと
食事に時間をかけずにサッサと食べてしまう人は、食べ

② 薄味に慣れよう
味覚は子供時代の食習慣によって培われることを肝に銘じて、日ごろから薄味に慣れるようにしたいものです。

③ 野菜をふんだんに
野菜には体の調子を整えるビタミンやミネラル、そして動脈硬化やがんを予防する効果のある繊維質が含まれています。

④ 朝食はしっかり食べよう
育ち盛りの子供は一日一食抜いた分を必ずどこかで補ってしまふもので、外食や間食などの不規則な食事につながります。

⑤ 週に二、三回は魚を食べよう
魚には、血液中のコレステロールを下げる働きをもつタ

⑥ おやつは食べたい量の半分を
おやつを食べすぎると、食事がおいしくなくなったり、食べられなくなったりしてしまうものです。また、市販の菓子類には砂糖や食塩、脂肪などが多く含まれていることも心配です。

⑦ 早寝、早起きを心がけよう
社会全体が夜型になり、夜遅くまで起きている子供が増えているようです。夜食をとると、エネルギーが消費されずに体内に蓄えられ、肥満のもととなります。

⑧ 自由に遊べる時間をつくろう
健康によいだけでなく、社会性や協調性を身につけさせる上でも子供に遊びは欠かせません。

⑨ スポーツのすすめ
肥満の予防はなんといっても食事と運動に気を配ることです。子供のうちから運動に親しんでいる人は、それが習慣となっていて、いつまでも若々しく健康な体を保てるようになるでしょう。

⑩ たばこの害
たばこは、吸っている本人の健康を害するだけでなく

周囲にいる子供にも悪影響を及ぼすことを忘れないようにしましょう。



予防は食生活 と運動で



がん、心筋梗塞、脳卒中といった成人病は、一般に大人だけがかかる病気と思われがちです。ところが最近では、若者や小さな子供たちの間にも「成人病予備軍」が増えていくといわれます。とくに、血液の流れが悪くなっている心筋梗塞や脳卒中といった循環器系の成人病は、子供のころからの悪い生活習慣の積み重ねによって発病することがわかってきます。

子供が成人病から守るためには、何より太らないことが第一です。近ごろは食生活への関心が高まり、毎日の食事に気を配っている主婦も多いようですが、肥満の多い一つの原因である運動不足については、まだまだ認識が薄いようです。

放っておけば疲れ果てるまで体を動かして遊び、肥満などには絶対にならない——と子供を成人病から守るためには、何より太らないことが第一です。近ごろは食生活への関心が高まり、毎日の食事に気を配っている主婦も多いようですが、肥満の多い一つの原因である運動不足については、まだまだ認識が薄いようです。



昭和三十五年ごろから問題になった校内暴力や、昭和六十年ごろ発生したいじめ——これらを見るとき、必ずしも心は豊かになって

こどもの健康 増える子供の 成人病予備軍

肥満が「予備軍」のバロメーター
子供が成人病予備軍になりやすいかどうかを見分ける重要なバロメーターが肥満です。文部省の調査によると、小・中学生の肥満児童・生徒は十二、三年前と比べて約二倍に増えています。また、かつての子供に比べて、肥満の程度がひどくなっていると指摘

する専門家もいます。肥満が進むと血液中のコレステロールが増え、血管の内壁に付着すると、血液の流れが悪くなり動脈硬化や高血圧の症状となって現れます。成人病の恐ろしい点は、自覚症状がほとんどないまま、どんな病気が進行していくことです。まして、子供は成人病に関する知識が乏しいわけですから、周囲の大人が機会あるごとに成人病の恐ろしさや予防方法を子供に話すことが望まれます。

子供を取り巻く環境は……
児童福祉法四十周年
今年は児童福祉法が制定されて四十年目の年です。この間に、子供を取り巻く環境はどう変わってきたのでしょうか。簡単に見てみましょう。

物の豊富さと心の豊かさ
戦後の物のなかつた時代からは想像できないほど、生活用品はふえました。子供たちの中には、日用雑貨品や学習用品はもちろん、テレビゲーム、ステレオ、オートバイなどを持っている子もいます。では、子供たちの心は、物の豊富さに比例して、豊かになっているのでしょうか。

非行を防ぐ家庭の役割
昭和五十五年ごろから問題になった校内暴力や、昭和六十年ごろ発生したいじめ——これらを見るとき、必ずしも心は豊かになって



退職された区長さんに町長より感謝状が贈られました。

区長会長に森作さん(谷島)が再任

—— 区長会総会 ——

昭和六十二年年度の区長会総会が四月十七日に役場大会議室で行われ、区長会長に谷島区長の森作三好さんが再任されました。

副会長には、内宿区長の堀和芳雄さんと新宿区長の川尻静雄さんが、それぞれ選ばれました。

総会終了後に、第一回目の区長会議が開かれ、町長はじめ役場各課長が出席し、昭和六十二年年度の町の各課の事業

内容が区長さんたちへ説明されました。

会議のなかで坂本町長は「会長に森作区長さんが再任されましたが、今後のご活躍をお願いします。町の振興発展は区長さん方の協力なくしてはなにも期待できません。今年度の事業の重点説明を各課長より説明させますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます」とあいさつ。

一方森作会長は「玉造町の発展のために、皆さんと共に手をとり合って頑張りたい」と述べ、ことし一年間への意欲を見せました。

町から15点が入選

昭和六十一年年度の「茨城県統計クラブコンクール」の結果がこのほど発表され、玉造町から十五点が佳作に入選しました。

コンクールには、県内から約一万五千点もの作品の応募があり、そのなかから選ばれたものです。入選作品及び名前と学校はつぎのとおりです。(敬称略)

町の投票率は41.01%

—— 県知事選挙 ——

さる4月12日に投票が行われた茨城県知事選挙では、現職の竹内藤男氏が4選を果たしました。

玉造町の投票率及び開票結果は次のとおりです。

選挙当日の有権者数	投票者数	投票率
(男) 5,097人	2,166人	42.50%
(女) 5,257人	2,080人	39.57%
(計) 10,354人	4,246人	41.01%

〈得票数〉	竹内藤男	3,514票
	奈良たつお	698票
	無効	34票
	(計)	4,246票

県政モニターに 松本さん(西谷)

昭和六十二年年度の県政モニターに、玉造町から西谷地区の松本孝一郎さんが選ばれました。

松本さんは、かつて鹿行地方県民集会の会議員として活躍されたこともあり、現在はスポーツ少年団の野球チーム「玉川ブルーナイン」の監督

一四〇〇人のお年寄りを招待

敬老会

ことしも町と町社会福祉協議会主催による敬老会が、四月五日の手賀地区敬老会をかわきりに、八日西蓮寺地区、十日玉造地区、十一日立花地区、十九日現原地区のそれぞれ五地区にわかれて行われました。

敬老会には、町内の七十歳以上のお年寄り一千四百三十

人、皆さんの元気な姿を拝見し、私も町づくりに一生懸命はげむつもりです」と述べました。

金田清明町社会福祉協議会長も「これからもどろん長生きして、町のため、家のために尽くしてほしい」とあいさつ。



このあとカラオケなどで敬老を祝いました。

玉造町が特別優良町村の表彰

—— 結核対策推進で ——

「第31回結核対策推進優良市町村並びに第23回同特別優良市町村表彰式」が、4月2日に東京有楽町の第一生命本社で行われ、玉造町が特別優良町村として表彰を受けました。

長年にわたり、結核予防の第一線で結核対策につくした市町村が表彰を受けたもので、優良市町村に20市町村、特別優良市町村に18市町村が、それぞれ全国から選ばれました。

茨城県から特別優良市町村には玉造町だけが選ばれ、当日結核予防会議総裁の秩父宮妃殿下から表彰状と盾が小沼助役

に手わたされました。

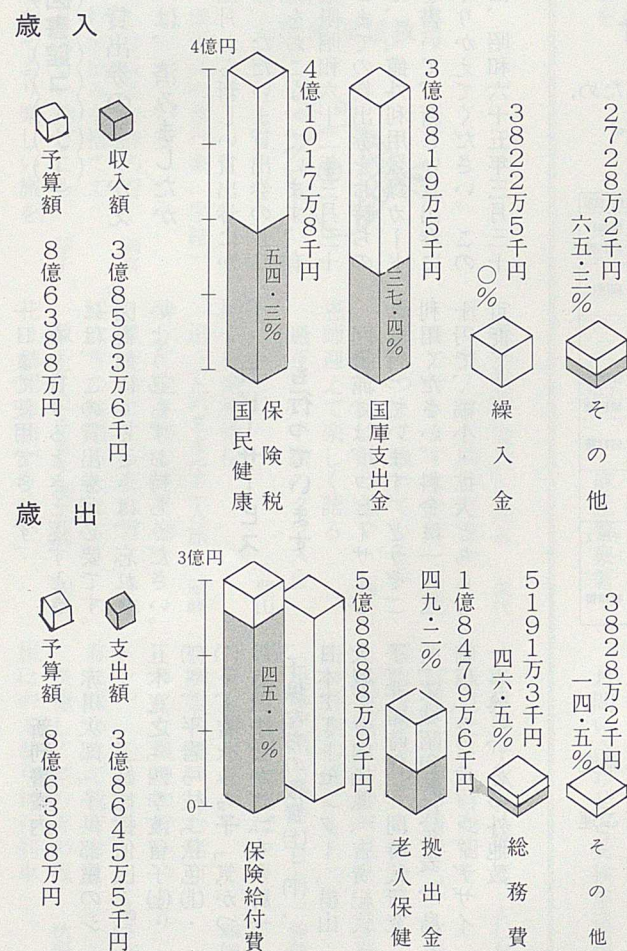
席上齋藤厚生大臣(保健医療局長代読)は「結核は依然としてわが国最大の伝染病であり、患者の高齢化、集団発生など今なお多くの課題が残っている。関係各位においても今後とも一層のご協力をお願いする」とあいさつし、結核予防の推進を呼びかけました。



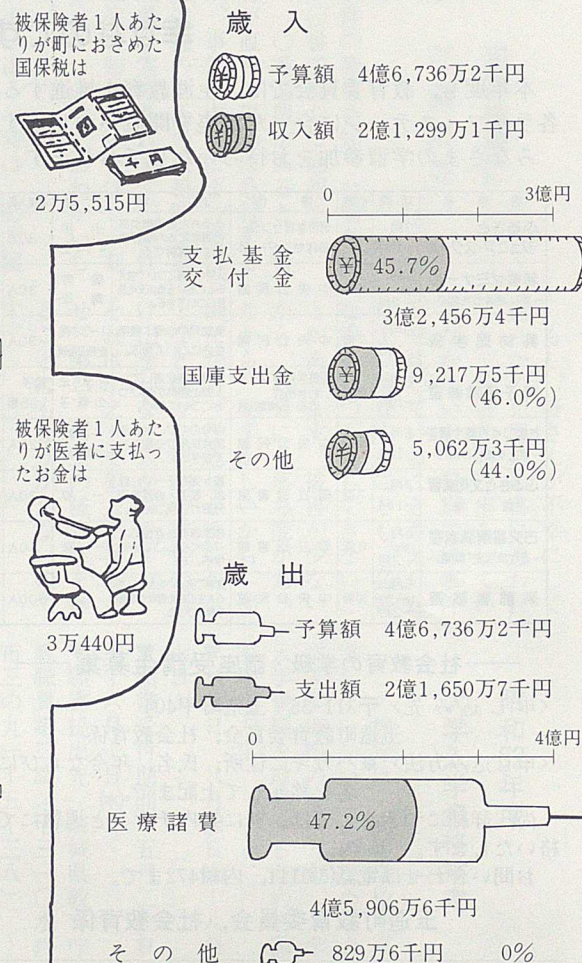
- 田香織・栗山春美 (玉造小二年)
- ▼「なかよし兄弟なせけんかになるの」沼田久美子・大場宏美・大和田朝子(玉造小四年)
- ▼「たばこをやめて」栗保進一・佐々木博文・樽見貴士・平野泰弘(玉造西小四年)
- ▼「知ってますかこの被害」小林弥(現原小五年)
- ▼「早くなおって」富田弘子(玉造西小五年)
- ▼「ファミコンこれからどうなるの?」塙由美子・佐藤順子・山口サヨ・永作百合子(玉造小五年)
- ▼「子供はみんなテレビっ子」島田裕子・井野明美 (羽生小五年)
- ▼「ばくちたちスポーツ愛好家」沼田昇・松澤伸幸・横田隆之・杉山崇(玉造小六年)
- ▼「友だちはばくらの宝」橘川利治・齋藤茂・原田和弘・館洞一成(玉造小六年)
- ▼「玉造町の人々と仕事」菅谷知仁・樽見清久・荒井知子・須貝洋子(玉造西小六年)
- ※(一)内の学年は応募時のものです。

特別会計

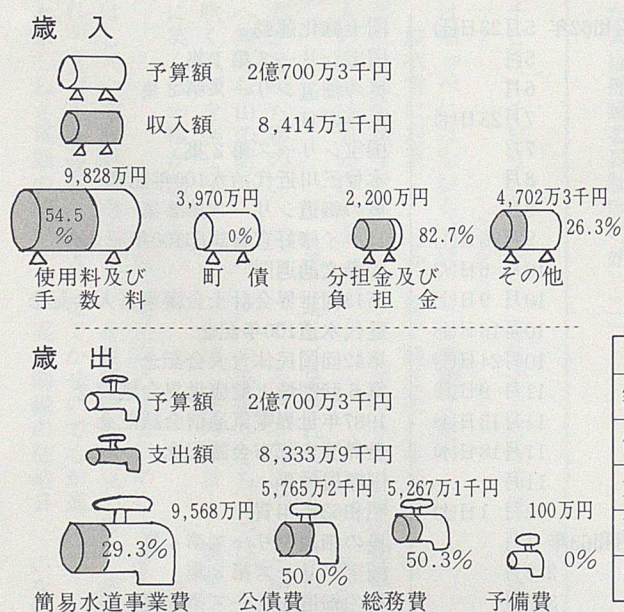
国民健康保険事業



老人保健



簡易水道事業



簡易水道事業

区分	金額
額面	6億867万3千円
借入額	0
支払額	817万5千円
加入世帯あたり	20万2,959円
給水人口1人あたり	4万6,663円

一般会計

区分	金額
額面	19億5,275万7千円
今期借入額	4,060万円
今期支出額	1億2,184万8千円
世帯あたり	58万9,956円
人口1人あたり	13万7,859円



公債費の状況

元気なお年寄り
(ゲートボール大会より)

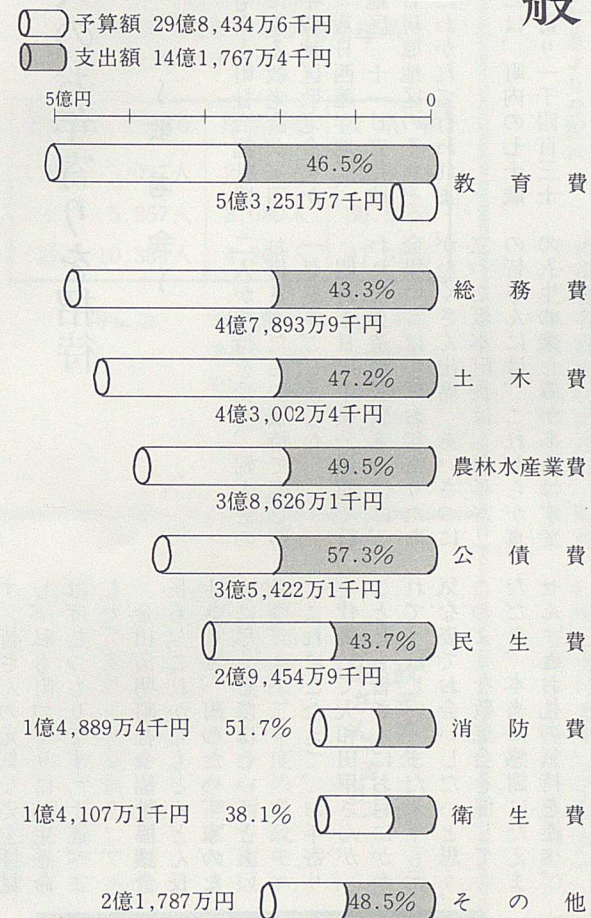
町の財政事情書

昭和61年10月1日～昭和62年3月31日

(%は予算額に対する収納率及び執行率)

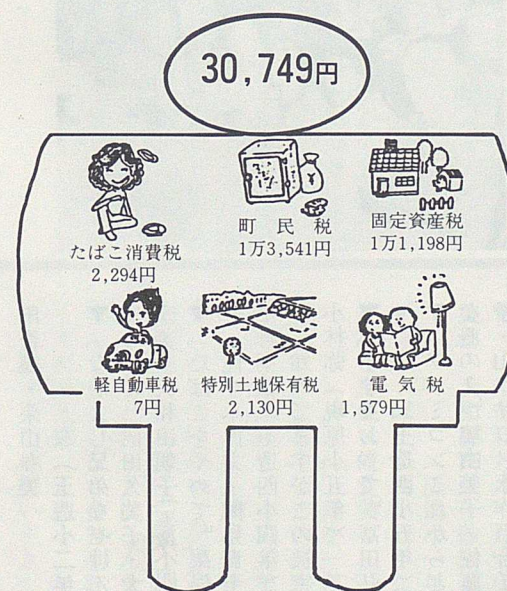
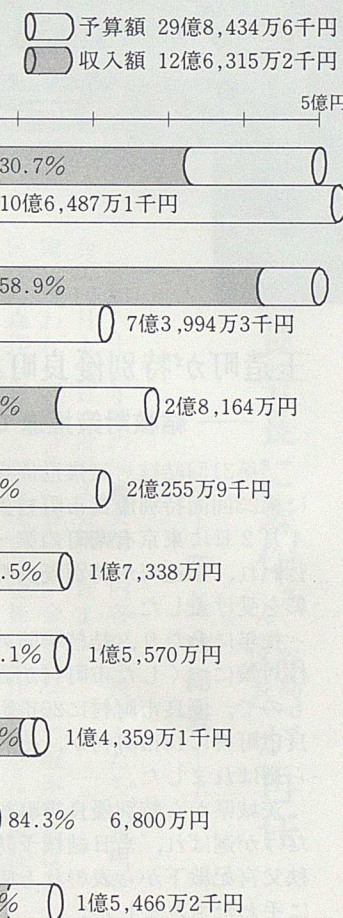
「町財政事情書の作成及び公表に関する条例」の定めるところにより、昭和61年10月1日から昭和62年3月31日までの財政事情書が4月22日に公表されましたので、ご紹介します。

歳出



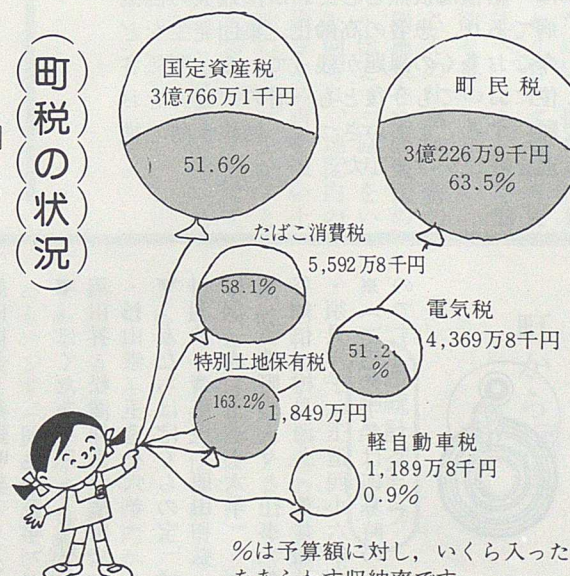
一般会計

歳入



町税の状況

入ったお金を一人あたりにかんさんすると：



%は予算額に対し、いくら入ったかをあらわす収納率です。

(図書館コーナー)

貸出券のきりかえは、済みましたか

四月から新しい貸出券にかわり、ただいま貸出券のきりかえをおこなっています。有効期限昭和六十二年三月三十一日までの貸出券をお持ちの方は、「館外利用登録カード」を書いて、新しい貸出券につくりかえてください。この券は、昭和六十五年三月三十

一日まで使用できます。本を貸りるときと返すときには、この貸出券が必要です。図書館にくるときは、忘れないよう必ずお持ちください。

コピーサービスも行っています

図書館では、コピーサービスも行っています。どうぞご利用ください。料金は一枚三十円で、縮小・拡大どちらも可能です。

新刊書案内

赤川次郎「子供部屋のシヤツ」「三姉妹探偵団4」五木寛之「四季波留子」(下)、平岩弓枝「秋色」(上)、吉永みち子「気がつけば三十なかば」、本多勝一「子供たちの復讐」(上)、日本アートセンター「横山大観／竹内栖鳳」、吉廣紀代子「非婚時代」、同時代研究所「茨城昭和時代年表」、島崎信「ライティングデザイン事典」、その他数

人間、学びたい時、学べるのが 幸せなのです

本年度も、教育委員会では、生涯教育を推進するため、各ライフ・ステージに合った講座を開設いたします。みなさまの学習参加をお待ちいたしております。

講座名	期間	回数	場所	内容	対象	募集人員	個人負担
ふるさとジュニアスクール	7月～8月	7回	現原学習センター 海洋センター外	ふるさとの自然や文化遺産にふれながら郷土を理解する	小学生 4.5年生	30人	保険代 材料費
若者セミナー	7月1988～2月	8回	中央公民館	人間の本质について考えるとともに玉造の文化遺産について学ぶ	勤労青年	30人	保険代
乳幼児学級	9月～12月	7回	中央公民館	乳幼児の心理、健康、生活について学ぶ	1～3才児を持つ母親	30人	—
親子自然教室	6月～10月	8回	手賀学習センター いわき市立文化・公民館外	自然観察を通して、人間と自然の結びつきについて学ぶ	小学生5年の親子	25組	保険代 バス代 材料費
たまつくり島土講座	5月～11月	10回	中央公民館	自分の力で、民話の調査採集から数本までを学ぶ	一般 (親子可)	25人	材料費
ふるさと文化演習	7月～11月	7回	町立図書館	霞ヶ浦をテーマに自然・歴史・地理等の分野から見つける	一般	30人	—
古文書解説教室	5月1988～2月	8回	町立図書館	古文書から近世の人々のくらしについて学ぶ	一般	40人	テキスト代
高齢者教室	5月1988～2月	10回	中央公民館	健康で楽しい生きがいある人生のための趣味や教養を身につける	—	300人	材料費

社会教育の学級・講座受講生募集

〈申し込み先〉〒311-35 玉造町甲404 玉造町教育委員会、社会教育係
〈申し込み方法〉※ハガキに住所、氏名、年令ならびに講座名を銘記して上記まで。
尚、詳細につきましては、別に案内チラシと週報にてご連絡いたします。
お問い合わせは電話(5)0111、内線472まで。

玉造町教育委員会、社会教育係

玉造郵便局

昭和62年度の特種切手発行予定

昭和62年	5月23日(土)	国土緑化運動
	5月	国宝シリーズ第1集
	6月	奥の細道シリーズ第2集
	7月23日(木)	ふみの日
	7月	国宝シリーズ第2集
	8月	木曾三川近代治水100年記念
	8月	奥の細道シリーズ第3集
	9月26日(土)	日タイ修好宣言調印100年記念
	10月6日(火)	国際文通週間
	10月9日(金)	第13回世界会計士会議東京大会記念
	10月16日(金)	近代水道100年記念
	10月24日(土)	第42回国民体育大会記念
	11月9日(月)	第6回喫煙と健康世界会議記念
	11月13日(金)	1987年世界電気通信会議記念
	11月18日(木)	世界歴史都市会議記念
	11月	国際居住年
	12月1日(火)	昭和63年年賀
昭和63年	1月	奥の細道シリーズ第4集
	2月	国宝シリーズ第3集
	3月	奥の細道シリーズ第5集

自動車税の納付は納期内に

自動車税は、四月一日現在で自動車税を所有(使用)している方に、毎年五月に納税していただくことになっていきます。昭和六十二年の自動車税の納税通知書は、五月初旬に水戸郵便局または納税貯蓄組合長を通じて送付されます。お手もとに届いたら、最寄

りの金融機関(銀行、郵便局、農協等)または役場、納税貯蓄組合及び県税事務所で納期内(ことしは五月三十一日)が日曜日にあたるため納期限は六月一日となります)に納付してください。
なお、六十一年度分まで完納されている方は、納税通知書に組み込まれている納税証明書(車検用)で車検が受けられますので、納税後は車検証と一緒に大切に保管してください。

犯罪捜査にご協力

▼事件の発生を知った場合は、一〇番で直ちに通報を
一〇番通報があると、警察官が直ちに現場に急行するほか、事件の内容によっては、犯人逮捕のための広範囲な緊急配備が実施されます。事件の発生を知った場合は、一刻も早く一〇番をおねがいします。
▼被害に遭った時は、必ず届け出を

もし、皆さんが不幸にして何らかの犯罪の被害に遭っても、被害の届け出をしていただかないと、警察では事件が発生していることさえ分からない、捜査することもできない、必要の手を打つこともできないことがあります。被害が少なからず、自分にも落ち度があったから、恥ずかしいから、面倒だから、仕返しを怖いから、など様々な理由で被害の届け出をしない人がいますが、それはかえって犯人を増長させ、第二、第三の被害者を作ることにもなりかねないので

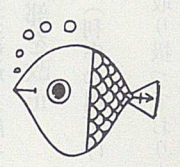
この検定は、高等学校を卒業していないなどのため、大学入学資格を有する方、大学入学資格を取得するための国家検定です。
▼試験日 八月四日(火)～八月七日(金)
▼願書受付期間 五月二十日(水)～六月十日(水)
▼願書提出先 茨城県教育庁教職員第二課(〒311-0水戸市三の丸一五三三八)
お問い合わせと受検申込用

昭和62年度 大学入学資格検定

町の人権擁護委員

昭和二十四年六月一日に人権擁護委員法が施行され、国民の基本的な人権を擁護し見守る、言わば民間人による人権の番人の機関が誕生しました。これが人権擁護委員制度の始まりです。
全国的な人権擁護委員は、六月一日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として皆さんとともに、一層の人権思想の啓発に努めることを申し合わせています。
玉造町にも、町長から推薦されて法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員がいます。相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。
《人権擁護委員》(敬称略)
▼並木 亨(泉 ☎(5)二二九九)
▼野原幸之助(新田 ☎(5)二〇五一)
▼菅谷 仁(芹沢 ☎(5)一二八二)

第157回 公民館謡謡教室



兼題 桜吹雪行楽(字結)
女同志の楽しい宴
桃もほほ笑む春の宵
満喜
花の行楽悩みを捨てて
拾う明るい謡ごころ
琴子
土産なぞより楽しい旅を

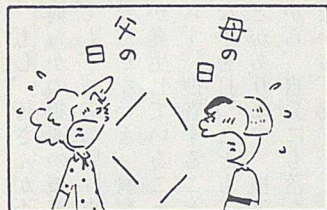
孫の言葉に老いを知る 美代
近く見えても隣りは遠い
舟で行きます水の郷 正花
梅はいつまで残っているが
何故に桜は散り急ぐ 義一
恩師迎えて楽しく語る
過ぎた六十路のクラス会
豊山
続く行楽梅桃桜
追って気ままな二人旅 翠峰
酔って抱き寝の一升壺を
風が絵にする花吹雪 夢情
桜吹雪の桜門あとに
散って行きます果立鳥 和代
花は満開お酒がうまい

ほほはほんのり桜色 よしお
日銭見たさか行商籠を 有美
背負う老婆の後影
桜吹雪が終ったあとは
若葉目にしむ川堤 五十路
古い行李の底にもあった
祖母が語らぬ若い日々 青声
桜吹雪は想い出ばかり
夢も涙も花の中 藤娘
桜吹雪の舞い込む猪口に
みんな機嫌の酔いっぷり
まさお
春に吹かれて観音参り
快癒して踏む寺の坂 秋扇
旅はのんびり鈍行列車

「チビリ」「チビリ」とワン
カップ とくじ
初孫は頼つべにはなびらつけ
て 桜吹雪に肩車 令音
苦勞苦にせぬ気楽な質が
他人の苦勞は気に掛かる
久子
桜吹雪が窓から客の
席へ舞込む山の駅 きみ
川面吹く風柳を撫ぜりや
水に笑くぼの輪が出来る
竹堂
園児はしゃいで庭駆け廻る
どれがどの子か花吹雪 草人
きつと来てねと電話の誘い
心はずんだ行楽地 草女
席題(足)
嫁ぐ娘は未だ年若で
足してやりたい母の知恵
とく女
足して足されて苦も分けあつて
共に歩んだ七十路 訥也
ママの手振りをちよつぱり足せば
孫の片言よく解る 尚詩
足の向くまま気のむくままに
身軽隠居の伊豆の旅 幾代
足でかせいで心が通う
実る御縁の結納日 いなほ

君かやわさ

西村 宗



休・祭日当番医

5/17	日曜日	方波見医院	☎50551
5/24	日曜日	根本医院	☎50138
5/31	日曜日	方波見医院	☎50551
6/7	日曜日	金塚医院	☎50556
6/14	日曜日	根本医院	☎50138
6/21	日曜日	関野医院	☎60102

(診療時間午前9時～午後4時)

パイプ役—広報紙にも言えることですが—この言葉がびつたりするのは、区長さんではないでしょうか。毎月／＼広報紙の配付依頼に区長さん宅を訪れながら、感じるのはこの言葉の持つ重さ。とにかくたいへんな仕事だと思えます。通りのいいパイプに今年度もよろしく願います。

編集
校記



融資期間 現行 改正
 三年以内 五・七% 四・八〇%
 同保証付 五・二% 四・三〇%
 七年以内 五・九% 五・〇〇%
 同保証付 五・四% 四・五〇%
 ▼適用期日
 昭和六十二年五月一日以降

工業部会
 ○期日 六月九日(火)
 ○場所 玉造町商工会館
 ○講師 千明雅尚
 ○テーマ 管理、監督者のための実践！ リーダーシップ能力強化

建設業部会
 ○期日 六月二日(火)
 ○場所 玉造町商工会館
 ○講師 田中弘一
 ○テーマ 増政策、営繕工事の受注テクニク

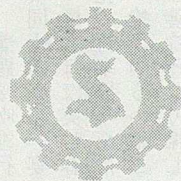
※ほかに商業部会、サービス業部会も予定しておりますので、ふるってご参加下さい。

商工貯蓄共済還元融資
 制度の一部を改正

(利率の引下げ)

融資実行分につき適用されます。

講習会の
 おしらせ



(商工会だより)



春の全国交通安全運動
 (5月11日～20日)

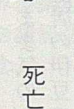
誕生おめでとう
 います



出産

＜3月＞

おくりあそび
 申上げます



死亡

＜3月＞

ところ 赤ちゃん 続柄 保護者
 舟津 磯山 友章 二男 賢一
 泉津 磯山 泰典 二男 浩一
 舟津 磯山 愛里 二女 敏之
 緑ヶ丘 藤原 曉子 二女 定之
 上宿 小野口 南二 二女 和章
 西蓮寺 根本 秀貴 二男 博志
 内宿 若杉 裕貴 三男 正志
 里宿 荒木田 一哉 長男 正茂
 荒宿 大久保 裕美 二女 茂
 ※四月号の出産欄で仲田幸一さんの長男 祐太郎ちゃんは裕太郎の誤りでした。
 訂正しておわびします。

ところ 横須賀 氏名 年齢
 竹の塙 額賀 信行 七七
 新貝 飯田 喜美江 五九
 柄山 根本 大助 六九
 上津 沼田 ことづ 七二
 風間 末次郎 八三
 石田 陸 朗 八六
 安部 孝次 五八
 小沼 英雄 六二